

やいた八方ヶ原ヒルクライムレース 2016

8月21日(日)、白石りんご園前をスタート、大間々駐車をゴールにして、「やいた八方ヶ原ヒルクライムレース2016」が開催されました。

本大会には、全国からバイク部門に535人、ラン部門プレ大会に19人が参加し、距離13.4km、平均斜度7.1%の坂道を駆け上がりました。開会式会場の泉中学校からスタート地点までパレードランが行われ、沿道からは声援が送られました。また、地元泉中学校の生徒をはじめとする100人以上のボランティアが運営をサポートし、大会を盛り上げました。



大会結果 (市内参加者)

	順位	氏名	総合記録		順位	氏名	総合記録
男子A 高校生以上 30歳未満	51	内田 志春	1:01:05	男子C	116	尾崎 克樹	1:16:33
	82	伊東 拓真	1:20:49		121	鈴木 基之	1:20:46
男子B 30歳以上 40歳未満	75	小川 侑一	1:08:06		122	水戸 祐一	1:20:51
	86	笹沼 慎一	1:14:52		131	白井 弘明	1:33:33
男子C 40歳以上 50歳未満	43	左藤 大	58:19	男子D 50歳以上	58	鈴木 勝久	1:11:17
	48	後藤 広一	59:40		60	木下 正三	1:11:19
	73	小野 通弘	1:05:22		80	笹沼 守	1:21:55
	103	内田 英之	1:12:25		104	直井 規男	1:45:34
	108	安部 真也	1:13:59		男子小中	12	本橋 瑠唯

第9回 光と音のあんどんまつり

8月27日(土)、川崎城跡公園で「第9回光と音のあんどんまつり」が開催されました。川崎小学校の児童やボランティアの皆さんが協力しながら5,000個のあんどんに点火し、幻想的な空間を演出しました。

ステージでは、子どもたちによる「やさこいソーラン」や「吹奏楽」、沖縄の伝統芸能「エイサー」の演舞などが披露され、会場を盛り上げました。ほかにも、宮川では昨年に続き「灯籠流し」が、また、会場内ではやもり倶楽部が制作した神輿を担ぐ「こどもみこし」「おとな神輿」が行われるなど、みんなで楽しめるイベントとなりました。



8/9 (火) 片中・仮設住宅を訪問

片岡中学校の生徒会役員、学級委員を中心に35人の生徒が宮城県東松島市の小野駅前仮設住宅を訪問しました。同中学校では、今回3回目を迎えるこの活動のほかにも地域の文化祭で募金活動を行うなど、さまざまな形で被災地支援に取り組んでいます。

今回は、仮設住宅に住むお母さんたちが作る「おのくん人形」の材料となる靴下と綿を全校生徒や近隣の3つの小学校から集め手渡しました。一人暮らしのお年寄りも多く、子どもたちの訪問にとっても喜んでくれました。



8/23 (火) 矢中・プランター寄贈

生涯学習館で、矢板中学校の生徒会と緑化委員会の生徒4名からプランターが寄贈されました。これは、緑化委員会の皆さんが種から育てたマリーゴールドのプランターを、同中学校2年生の職場体験学習「キャリアスタートウィーク」でお世話になった各事業所に、お礼として届けているものです。

今回、寄贈された18個のプランターは、生涯学習館、矢板公民館、図書館の入り口を彩っています。



8/28 (日) 子ども観光大使

渡辺りんご園で、「とちぎ子ども観光大使」のリンゴ狩り体験が行われました。「とちぎ子ども観光大使」とは、栃木県の魅力やよさを知り、発信することができる小学生の育成を目指す事業で、今年度は県内27会場で開催されます。

当日は、初めに園主の渡邊幸史さんからリンゴが実るまでどのように育てるのか説明を受けた後、実際にリンゴ狩りを体験し、その魅力を絵ハガキにまとめました。また、収穫したリンゴは持ち帰るはずでしたが、中には待ちきれず丸かじりする子も見られました。



9/7 (水) ソーラーバイク日本一

秋田県大潟村で開催された「2016 ワールド・グリーン・チャレンジ ソーラーバイクルース」耐久ラリーのジュニアクラス優勝、および総合優勝を果たした矢板高等学校機械技術研究部の皆さんが市長を表敬訪問しました。

このレースは、ソーラーバイクで1周25kmのコースの周回数を競うタイムレースで、同部からは2台がエントリー。ジュニアクラスで1位と3位に入賞し、見事8連覇を達成しました。

